



近つ飛鳥

令和6年8月27日
学校だより 9月号
河南町立近つ飛鳥小学校

2学期が始まります

校長 鍵谷 直毅

夏休みが終わり、学校に子どもたちの元気な姿や笑顔が戻ってきたことを嬉しく思います。まだまだ残暑が厳しい中での2学期のスタートとなりましたが、2学期も子どもたちが元気いっぱい活動できるよう、家庭、地域、学校が一体となって子どもたちの活動や成長を支えていければと思いますので、引き続きご支援・ご協力をお願いいたします。

今年は、パリオリンピックが開催されましたが、選手たちの活躍に心を打たれた方も多いと思います。選手たちの最後まで全力で競技に打ち込む姿、勝利の瞬間の笑顔、そして仲間との感動の抱擁等、勝敗やメダルの獲得に関係なく、彼らの流す涙や笑顔は私たちに勇気と感動を与えてくれました。選手たちの姿を通して、努力することや周囲へ感謝の気持ちを持つことの大切さ、そして目標に向かって頑張ることの素晴らしさを感じることができました。改めて、目標に向かって頑張ることの素晴らしさや感謝の気持ちを持つことの大切さを子どもたちにも伝えていきたいと思っています。

さて、2学期、本校では、近りんぴっく（運動会）やアスカーニバル（縦割り班での活動）、修学旅行をはじめ、たくさんの学校行事を控えており、その取り組みや当日の活動を通して、子どもたちが大きく成長する時期でもあります。それぞれの行事を子どもたちが主体となって取り組み、ひとつひとつの行事を成功させることで子どもたち一人ひとりの成長を促していきたいと思っています。また、2学期は今まで以上に子どもたちをしっかり繋いでいくことを意識し、互いにコミュニケーションを取りながら、みんなで考え、みんなで協力し、みんなで支え合い、みんなで様々な活動に取り組んでいくことで、子どもたちの繋がりをより一層強いものにしていきたいと思っています。

※ 2学期の開始にあたり、お子様のことで何か気になることなどありましたら遠慮なく学校へご相談ください。